

提審権利告知書

通知單號：

通知書番号

人身の自由についての審理請求権利の告知書

告知時間： 年 月 日 時 分

告知時間： 年 月 日 時 分

受保護人_____，因有法定需緊急保護安置事由，已由_____
(主管機關)依下列法律規定執行保護安置：

保護を受ける者_____は、法律で定められた緊急一時保護とを要する事由
により、すでに_____ (主管機關)によって下記の法律の定めに従って一時
保護が執行されています。

- 依兒童及少年福利與權益保障法第 56 條規定，兒童及少年有該條各款情形之一，非立即給予保護、安置或其他處置，其生命、身體或自由有立即之危險或有危險之虞者，直轄市、縣（市）主管機關應予緊急保護、安置或為其他必要之處置。
- 兒童及び少年福利とその権益保障法（児童及少年福利與權益保障法）第 56 条の規定に従って、児童及び少年に当該条項の各号の状況の一つがあり、直ちに保護、一時保護またはその他の処置を執行しなければ、その生命、身体なまたは自由に即時の危険があるか、または危険がある恐れを有する場合、直轄市、県（市）の主管機關は緊急保護、緊急一時保護またはその他必要な処置を執行しなければならない。
- 依兒童及少年性交易防制條例第 15 條規定，主管機關接獲或發現兒童或少年從事性交易或有從事之虞者，主管機關應提供必要之保護、安置或其他協助。
- 兒童及び少年の売春防止条例（児童及少年性剥治防制条例）第 15 条の定めにより、主管機關は児童又は少年が売春に従事していたり、従事する恐れがあるという知らせを受けたり発見した場合、主管機關は必要な保護、一時保護または他の協力を提供する。
- 依身心障礙者權益保障法第 77 條、第 78 條規定，依法令或依契約對身心障礙者有扶養義務之人，有喪失扶養能力或身心障礙者遭受該法第 75 條各款情形之一，情況危急非立即給予保護、安置或其他處置，其生命、身體或自由有立即之危險或有危險之虞者，直轄市、縣（市）主管機關應予緊急保護、安置或為其他必要之處置。
- 心身障がい者権益保障法（身心障礙者権益保障法）第 77 条、第 78 条の定めに基づき、法令または契約に基づいて心身障がい者を扶養する義務を有する者に扶養能力の喪失が発生したり、または心身障がい者当該法第 75 条における各号の状況の一つがあり、緊急の状況により直ちに保護、緊急一時保護または他の処置を行わなければその生命、身体または自由に緊急の危険があるかもしくは危険がある恐れを有する場合、直轄市、県（市）の主管機關は緊急保護、緊急一時保護またはその他必要な処置を執行しなければならない。

- 依老人福利法第 41 條、第 42 條規定，老人因直系血親卑親屬或依契約對其有扶養義務之人有疏忽、虐待、遺棄等情事，致有生命、身體、健康或自由之危難，或老人因無人扶養，致有生命、身體之危難或生活陷於困境者，直轄市、縣（市）主管機關得依老人申請或職權予以適當短期保護及安置。
- 高齡者福利法（老人福利法）第 41 條、第 42 條的規定に基づき、高齡者が子女と孫、または契約に基づいて扶養義務を有する者に過失、虐待、遺棄などの事情があり生命、身体、健康または自由の危機に至るか、または高齡者の扶養者がおらず、生命、身体の危機や困難または生活苦に至る場合、直轄市、県（市）の主管機関は高齡者の申請または職權に基づいて適切な短期的一時保護及び緊急一時保護を執行する。

依提審法規定，告知以下事項：

人權保護法（提審法）の定めに基づき、次の事項を告知します。

1、前掲保護安置之執行原因：

1、前述の一時保護執行の理由

児童及少年保護事件：

児童及び少年保護事件

児童及少年未受適當之養育或照顧。

児童及び少年が適切な養育または世話を受けていない。

児童及少年有立即接受診治之必要而未就醫。

児童及び少年に速やかな治療の必要がありながら診察を受けていない。

児童及少年遭遺棄、身心虐待、買賣、質押、被強迫或引誘從事不正當之行為或工作。

児童及び少年が遭棄、心身虐待、人身売買、人身抵当に遭ったり、脅迫されたり誘惑されるなどして不当な行為または業務に従事している。

児童及少年遭受其他迫害，非立即安置難以有效保護。

児童及び少年がその他の迫害を受け、速やかな緊急一時保護なしには有効な保護が困難である。

兒童及少年性交易事件：兒童或少年從事性交易或有從事之虞。

児童及び少年の買春事件：児童または少年が売春に従事しているか、または従事する恐れがある。

身心障礙者保護事件：

心身障がい者の保護に関する事件

依法令或依契約對身心障礙者有扶養義務之人喪失扶養能力。

法令または契約に基づき、心身障がい者に対して扶養義務を有する者が扶養能力を喪失している。

身心障礙者遭受遺棄。

心身障がい者が遭棄された。

- 身心障礙者遭受身心虐待。**
 - 心身障がい者が心身の虐待を受けた。
 - 身心障礙者被限制自由。**
 - 心身障がい者が自由を制限されている。
 - 留置無生活自理能力之身心障礙者於易發生危險或傷害之環境。**
 - 生活技能の無い心身障がい者が危険または傷害が発生しやすい環境に留め置かれている。
 - 利用身心障礙者行乞或供人參觀。**
 - 心身障がい者を利用した物乞いや見世物が行われている。
 - 強迫或誘騙身心障礙者結婚。**
 - 脅迫やたぶらかしによる心身障がい者の結婚。
 - 其他對身心障礙者或利用身心障礙者為犯罪或不正當之行為。**
 - その他の心身障がい者に対し、または心身障がい者を利用して犯罪または不当な行為が行われている。
 - 老人保護事件：**
 - 高齡者保護事件**
 - 老人因直系血親卑親屬或依契約對其有扶養義務之人有疏忽、虐待、遺棄等情事，致有生命、身體、健康或自由之危難。**
 - 高齡者が直系の子女や孫、または契約に基づきその扶養義務を有する者に過失、虐待、遺棄などの状況があり、生命、身体、健康または自由が脅かされている。
 - 老人因無人扶養，致有生命、身體之危難或生活陷於困境。**
 - 高齡者を扶養する者がいないため、生命、身体に危険が及んだり生活が困窮する恐れがある。
- 2、保護安置開始執行時間：民國____年____月____日____時____分。
- 2、緊急一時保護の執行開始時間：西暦____年____月____日____時____分。
- 3、保護安置執行地點：直轄市、縣（市）主管機關指定之保護安置處所。
- 3、緊急一時保護を執行する場所：直轄市、縣（市）主管機関が指定する緊急一時保護施設。
- 4、您或您的親友有權利依照提審法的規定，向地方法院聲請提審。
- 4、貴方または貴方の友人は人権保護法の定めに基づいて、地方法院に対し、人身の自由についての審理を請求する権利があります。
- 5、您可提供您親友之姓名、地址或電話，執行機關將盡合理努力通知您的親友。
- 5、貴方が友人の氏名、住所または電話番号を提供してくだされば、執行機関は合理的な努力を尽くして貴方の友人に通知します。

提審権利告知書送達證明

人身の自由についての審理請求権利の告知書送達證明

通知單號：

本人 _____ 已於 年 月 日 時 分

本人 _____ は 年 月 日 時 分、

收悉 _____ (主管機關) 所提供之提審権利告知書。

_____ (主管機關) が提供する人身の自由についての審理請求権利
の告知書を受領しました。

本人

本人

- 不請求執行機關通知親友。
- 執行機關の親戚友人への通知を請求しません。
- 請求執行機關通知以下親友
- 以下の親戚または友人への通知を執行機関に要請します。

姓名

住址

電話

氏名

住所

電話

本人簽名 _____
本人署名 _____

若本人拒絕簽名，執行人員請填以下表格

本人が署名を拒否した場合、執行者は以下のフォームに記入する。

執行人員 _____，已向本人解釋其聲請提審之相關權利，並要求

本人於提審権利告知書簽名，但本人拒絕簽名。

執行者_____は、人身の自由についての審理請求に関する権利について、すでに本人に対して説明を行っており、また人身の自由についての審理請求に関する権利の告知書への署名を本人に要求したが、本人は署名を拒否した。

執行人員簽名_____

執行者の署名_____

偕同執行人員簽名_____

同行執行者の署名_____

告知親友提審權利通知書 通知單號：

人身の自由についての審理請求権を親戚や友人に告知する通知書

因有法定需緊急保護安置事由，由_____（主管機關）依下列法律規定執行保護安置：

法律で定める緊急一時保護が必要な理由により、すでに _____(主管機関)は下記の法律の定めに従って緊急一時保護を執行します。

- 依兒童及少年福利與權益保障法第 56 條規定，兒童及少年有該條各款情形之一，非立即給予保護、安置或其他處置，其生命、身體或自由有立即之危險或有危險之虞者，直轄市、縣（市）主管機關應予緊急保護、安置或為其他必要之處置。
 - 兒童及び少年福利とその権益保障法（児童及少年福利與權益保障法）第 56 条の規定に従って、児童及び少年に当該条項の各号の状況の一つがあり、直ちに保護、一時保護またはその他の処置を執行しなければその生命、身体なまたは自由に速やかな危険があるか、または危険がある恐れを有する場合、直轄市、県（市）の主管機関は緊急保護、緊急一時保護またはその他必要な処置を執行しなければならない。
 - 依兒童及少年性交易防制條例第 15 條規定，主管機關接獲或發現兒童或少年從事性交易或有從事之虞者，主管機關應提供必要之保護、安置或其他協助。
 - 児童及び少年の売春防止条例（児童及少年性交易防制条例）第 15 条の定めにより、主管機関は児童又は少年が売春に従事していたり、従事する恐れがあるという知らせを受けたり発見した場合、主管機関は必要な保護、一時保護またはその他の協力を提供しなければならない。
 - 依身心障礙者權益保障法第 77 條、第 78 條規定，依法令或依契約對身心障礙者有扶養義務之人，有喪失扶養能力或身心障礙者遭受該法第 75 條各款情形之一，情況危急非立即給予保護、安置或其他處置，其生命、身體或自由有立即之危險或有危險之虞者，直轄市、縣（市）主管機關應予緊急保護、安置或為其他必要之處置。
 - 心身障がい者権益保障法（身心障礙者權益保障法）第 77 条、第 78 条の定めに基づき、法令または契約に基づいて心身障がい者を扶養する義務を有する者に扶養能力の喪失が発生したり、または心身障がい者当該法第 75 条における各号の状況の一つがあり、緊急の状況により直ちに保護、緊急一時保護またはその他の処置を行わなければその生命、身体または自由に緊急の危険があるかもしくは危険がある恐れを有する場合、直轄市、県（市）の主管機関は緊急保護、緊急一時保護またはその他必要な処置を執行しなければならない。
 - 依老人福利法第 41 條、第 42 條規定，老人因直系血親卑親屬或依契約對其

有扶養義務之人有疏忽、虐待、遺棄等情事，致有生命、身體、健康或自由之危難，或老人因無人扶養，致有生命、身體之危難或生活陷於困境者，直轄市、縣（市）主管機關得依老人申請或職權予以適當短期保護及安置。

- 高齡者福利法（老人福利法）第41条、第42条の規定に基づき、高齡者が子女と孫、または契約に基づいて扶養義務を有する者に過失、虐待、遺棄などの事情があり生命、身体、健康または自由の危機に至るか、または高齡者の扶養者がおらず、生命、身体の危機や困難または生活苦に至る場合、直轄市、県（市）の主管機関は高齡者の申請または職權に基づいて適切な短期的一時保護及び緊急一時保護を執行する。

由於您的親友指定您為提審法相關權利之受通知者，特此通知您以下事項：

貴方の親戚または友人が貴方を人権保護法に関する権利の通知受領者に指定したので、特に下記事項を通知します。

1、前掲保護安置之執行原因：

1、前述の緊急一時保護執行の理由

児童及少年保護事件：

児童及び少年保護事件

児童及少年未受適當之養育或照顧。

児童及び少年が適切な養育または世話を受けていない。

児童及少年有立即接受診治之必要而未就醫。

児童及び少年に速やかな治療の必要がありながら診察を受けていない。

児童及少年遭遺棄、身心虐待、買賣、質押、被強迫或引誘從事不正當之行為或工作。

児童及び少年が遺棄、心身虐待、人身売買、人身抵当に遭ったり、脅迫されたり誘惑されるなどして不当な行為または業務に従事している。

児童及少年遭受其他迫害，非立即安置難以有效保護。

児童及び少年がその他の迫害に遭い、速やかに緊急一時保護を行わなければ有効な保護が難しい。

児童及少年性交易事件：兒童或少年從事性交易或有從事之虞。

児童及び少年の売春事件：児童又は少年が売春に従事しているか、または従事する恐れがある。

身心障礙者保護事件：

心身障がい者の保護に関する事件

依法令或依契約對身心障礙者有扶養義務之人喪失扶養能力。

法令または契約に基づき、心身障がい者に対して扶養義務を有する者が扶養能力を喪失している。

身心障礙者遭受遺棄。

心身障がい者が遺棄されている。

- 身心障礙者遭受身心虐待。**
 - 心身障がい者が心身の虐待を受けている。**
 - 身心障礙者被限制自由。**
 - 心身障がい者が自由を制限されている。**
 - 留置無生活自理能力之身心障礙者於易發生危險或傷害之環境。**
 - 生活技能の無い心身障がい者が危険または傷害が発生しやすい環境に留め置かれている。**
 - 利用身心障礙者行乞或供人參觀。**
 - 心身障がい者を利用した物乞いや見世物が行われている。**
 - 強迫或誘騙身心障礙者結婚。**
 - 脅迫やたぶらかしによる心身障がい者の結婚。**
 - 其他對身心障礙者或利用身心障礙者為犯罪或不正當之行為。**
 - その他の心身障がい者に対し、または心身障がい者を利用して犯罪または不当な行為が行われている。**
- 老人保護事件：**
- 高齡者保護事件**
- 老人因直系血親卑親屬或依契約對其有扶養義務之人有疏忽、虐待、遺棄等情事，致有生命、身體、健康或自由之危難。**
 - 高齡者が直系の子女や孫、または契約に基づきその扶養義務を有する者に過失、虐待、遺棄などの状況があり、生命、身体、健康または自由が脅かされている。**
 - 老人因無人扶養，致有生命、身體之危難或生活陷於困境。**
 - 高齡者を扶養する者がいないため、生命、身体に危険が及んだり生活が困窮する恐れがある。**
- 2、保護安置開始執行時間：民國____年____月____日____時____分。
- 2、緊急一時保護の執行開始時間：西暦____年____月____日____時____分。
- 3、保護安置執行地點：直轄市、縣（市）主管機關指定之保護安置處所。
- 3、緊急一時保護を執行する場所：直轄市、県（市）主管機関が指定する緊急一時保護施設。
- 4、您有權利依照提審法的規定，向地方法院聲請提審。
- 4、貴方は人権保護法の定めに基づいて、地方法院に対し、人身の自由についての審理を請求する権利があります。
- 5、通知時間：民國____年____月____日____時____分。
- 5、通知時間：西暦____年____月____日____時____分。
- 6、通知方式（載明或勾選下方欄位）：_____
- 6、通知方法（明記または下欄をマーク）：_____

- 現場親自簽收。**
- 現場にて自筆で署名。**
- 電話告知後，通知書以雙掛號方式郵寄該親友。**
- 電話にて告知後、通知書を配達証明により当該親戚や友人宛に郵送。**

- 傳真或電郵告知後，通知書以雙掛號方式郵寄該親友。
- FAX または電子メールにて告知後、通知書を配達証明により当該親戚や友人宛に郵送。

被通知人簽名 _____

通知された者の署名 _____

若該親友拒絕簽名，執行告知人員請填以下表格

當該親戚及び友人が署名を拒否した場合、告知執行者は以下のフォームに記入すること。

執行告知人員 _____ 已向該親友遞送告知親友提審權利通知書，並要求該親友於通知書簽名，但該親友拒絕簽名。

告知執行者 _____ はすでに當該親戚及び友人に対して人身の自由についての審理を申請する権利の通知書を送付して當該親戚及び友人に通知書への署名を求めたが、當該親戚及び友人に署名を拒否された。

執行告知人員簽名 _____

告知執行者の署名 _____

偕同執行人員簽名 _____

同行執行者の署名 _____